

## 平成 28 年度基本施策の達成状況評価

### 1 基本施策 1：市民活動の裾野の拡大

#### 1-1. 市民活動のきっかけづくり

#### 1-2. 多様な活動につながる情報の提供

★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する実施主体による自己評価

市民活動推進課、武蔵野プレイス、市民社協が行っているフェイスブック等を有効活用し、一体的な広報を実施すること等により、情報提供の強化を図っていく必要がある。

また、市民活動団体の活動情報を積極的に広報していくことにより、市民活動団体の情報発信体制の拡充を図るとともに、地域で活動している団体の魅力発信を行うことも検討してきたい。

★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する市民活動推進委員会による評価及び意見

### 2 基本施策 2：市民活動の促進と自律・自立に向けた支援の充実

#### 2-1. 情報提供の充実

#### 2-2. 相談体制の拡充

#### 2-3. 財政的な支援

#### 2-4. 市民活動に関する学びの機会の提供【重点施策】

#### 2-5. 交流の促進

#### 2-6. コーディネート機能の強化【重点施策】

★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する実施主体による自己評価

市の補助金や助成金の情報を集約し、市民活動団体等へ情報提供を行うとともに、民間の助成金の情報提供も必要である。

また、武蔵野プレイスの相談事業のPRを行い、市の市民活動の相談窓口としての周知をする必要がある。

★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する市民活動推進委員会による評価及び意見

### **3 基本施策3：市民活動の場の活用促進**

#### **3-1. 武蔵野プレイスの有効活用**

#### **3-2. 多様な活動の場の情報提供**

★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する実施主体による自己評価

武蔵野プレイスでの事業は多く実施されており、市民活動団体の登録数なども安定し推移している。

今後は、武蔵野プレイスの中にとどまらず、コミュニティセンターや地域とつながることにより、人や情報を集約し、コーディネート機能を高めていくことが必要である。

★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する市民活動推進委員会による評価及び意見

### **4 基本施策4：市民活動の場の活用促進**

#### **4-1. 連携と協働に向けたネットワークの構築**

#### **4-2. 連携と協働に向けた体制の整備**

★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する実施主体による自己評価

市民活動団体等と市の協働に加えて、市民活動団体等と大学や企業をどのようにつないでいくか今後の検討が必要である。

また、市民活動団体等とのコミュニケーションを充実させるため、意見交換等を行うことを検討する必要がある。

★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する市民活動推進委員会による評価及び意見